

平成27年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3559

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B43	救命医療体制施設・設備整備事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱			戦略項目	03	医療の安心	
						分野施策	010302	地域医療体制の充実	
1 事業の概要 救命救急センター及び総合周産期母子医療センターの機能を強化するため、医療機器等の整備に係る経費を助成する。 (1) 救命救急医療機能強化事業 164,380千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 救命救急医療機能強化事業 164,380千円 (ア) 救命救急医療機能強化事業 153,166千円 救命救急センターとして必要な、医療機器及び重症熱傷患者用備品等の整備に係る経費を助成する。 (イ) 周産期医療機能強化事業 11,214千円 総合周産期母子医療センターとして必要な、医療機器等の備品整備に係る経費を助成する。 (2) 事業計画 ア 救命救急医療機能強化事業 (ア) 救命救急医療機能強化事業 対象数 7医療機関 (イ) 周産期医療機能強化事業 対象数 2医療機関 (3) 事業効果 ア 平成24年度 (ア) 救命救急医療機能強化事業 (3医療機関：脳卒中治療通信連携システム、超高性能高磁場MRIシステム等) (イ) 救急医療後方支援体制強化事業 (4医療機関：心臓病・脳血管患者受入設備、マルチスライスCT等) イ 平成25年度 (ア) 救命救急医療機能強化事業 (2医療機関：超音波画像診断装置、血管内治療システム) (イ) 救急医療後方支援体制強化事業 (1医療機関：消化器内視鏡設備) ウ 平成26年度 (ア) 救命救急医療機能強化事業 (2医療機関：ICUベッド等) (4) その他 ア 救急医療後方支援体制強化事業は、平成25年度にて完了した。 イ 周産期医療機能強化事業を平成27年度から開始する。					
2 事業主体及び負担区分 (1) (国1/3・県1/3) 事業者1/3									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費(細目) 医療行政費 (細目) 特別医療対策費 (積算内容) 救急医療施設運営費等補助									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	164,380	国庫支出金	82,190					82,190	32,953
前年額	197,333		98,666					98,667	